

9

KG COMPASS
junior high school2026年
9月30日

PISA2025から

部長 林 武宏

9月8日、国際機関であるOECD（経済協力開発機構）より「PISA2025（国際学習到達度調査）」の結果が速報として公表されました。PISAは15歳（中学3年生～高校1年生）を対象に、学んだ知識を実生活でどれだけ活用できるかを測る世界的な調査です。今回の調査で日本は、「科学コンピテンシー」「読解力」「数学的リテラシー」の全3分野において、OECD加盟38か国中1位という2000年の調査開始以来初の快挙を成し遂げました。

データを紐解くと例えば「読解力」の点数は、2018年が504点、2025年が503点と、日本は世界トップクラスの高い水準を維持しての「横ばい」です。それにもかかわらず順位が11位から1位へと大幅に上がった背景には、同期間にOECD平均が低下し、相対的に日本の強みが際立ったという側面があります。

日本においてこの読解力を鍛える大きなきっかけとなったのが、2003年調査で読解力が498点まで急落し、世間を揺るがした「PISAショック」でした。これを機に教育改革が進められ、全国に広がったのが「朝の読書運動」です。朝読書には「毎日やる」「皆でやる」「好きな本でよい」「ただ読むだけ」という4つの原則があります。本校におきましても、今年度から朝読書の「毎日やる」「皆でやる」をより一層強化するため、実施時間を登校完了後の時間帯へと変更いたしました。落ち着いた一日のスタートを切るとともに、自ら情報を読み解き考える力を、日々の習慣の中で着実に育ててまいりたいと考えています。

もう一つ、今回のPISA調査で注目したいのが、生徒を取り巻く環境を多角的に調べる質問調査です。その数ある指標の中に、特にご家庭での関わりに関する「家庭による支援的な関わりの頻度」という調査項目があります。

具体的には、以下の5つの設問から構成されています。

- 「その日あなたが学校で何をしたかをあなたに聞く」
- 「学校であなたがどれだけうまくやっているかを話し合う」
- 「あなたが学校で学んでいることに興味を示す」
- 「あなたの将来の教育についてあなたに話す」
- 「あなたが学校で抱えている問題についてあなたに話す」

これらの質問から算出された指標において、日本はOECD加盟国中で最下位という結果でした。特に5つ目の「学校で抱えている問題について話す」では、「全く、またはほとんどない」と答えた日本の生徒が43.1%（OECD平均16.5%）と4割を超えており、世界平均と比べても高い割合となっています。

この結果だけを見て「日本の家庭の支援が不足している」と一概に決めつける必要はありません。国ごとに社会情勢や教育環境、親子の距離感は異なり、順位そのものに一喜一憂する必要はないと私は考えています。しかし、このデータを「子どものウェルビーイング（心身の幸せや満たされた状態）」を高めるためのヒントとして捉えることは非常に大切です。ご家庭で「今日学校どうだった？」と声をかけてみたり、子どもが学校で学んでいることに少し関心を示してみたりする。そんな何気ない対話の積み重ねが、子どもたちにとって大きな安心感となります。

読解力をはじめとする確かな学力と、何でも話せる家庭の安心感。このふたつが揃ってこそ、子どもたちは安心して大きく羽ばたくことができます。それぞれの場所で子どもたちの心と学びを育みながら、ともに温かく見守ってまいりましょう。



スポーツ大会！

スポーツ大会は、毎年スポーツ推進委員会の生徒たちが、中心となって企画・運営を行っています。今年も学年競技は、委員会の生徒たちの意見をもとにルールが決まりました。以下に、主な競技の概略をご紹介します。

No.3 大縄回し (3年生)

試合は2回戦で行います。1回戦は、60秒間に1人ずつが連続で跳びぬけ、2回戦は全員がいっせいに跳躍します。それぞれ跳んだ回数が記録となり、勝敗は1回戦、2回戦の合計の数で決まります。

No.5 2人3脚リレー (1年生)

2人3脚、3人4脚と人数を増やしながらコーンを折り返していくリレー種目です。足にはチームカラーのゴムチューブを巻き、アンカーは4人5脚でゴールを目指します。

No.7 むかでリレー (2年生)

2人組のむかでからスタートし、その後3人組、4人組と人数が増えていきます。最後は各チームの代表6人で、コースを半周し、ゴールを目指します。

No.8 綱取り (全AB女子)

運動場の中央に並べられた7本の綱を自陣エリアに引き入れたら得点になります。全ての綱が1点です。同点の場合、箱から旗を引き、旗の色に対応した色の綱が2点となります。

No.9 騎馬戦 (全AB男子)

チームごとの4人組、または5人組で騎馬を組み、騎手のかぶっている帽子を取り合います。大将騎馬を倒したチーム、もしくは残った騎馬の数が多いチームの勝利となります。同点だった場合は各チームの大将による大将戦で勝敗をつけます。

No.16 4×100mリレー決勝 (予選通過チーム)

9月中に予選を行い、記録のもっとも良かったCDEクラス5チーム、ABクラス男女各5チームが優勝を目指してバトンを繋ぎます。速さだけでなく、バトンパスの技術やテイクオーバーゾーンの使い方など、チームごとの戦術も見どころの1つです。

チームリーダーからのメッセージ

(赤チーム・3年生 櫻井さん、小野さん、井上さん)

赤組は学年関係なくチーム一丸となって、すべての戦いに全力で挑みます！

仲間を信じて互いに応援し合い、熱戦を繰り広げる赤組に注目です！！

チームリーダーとして、みんなを熱く熱く盛り上げます！赤組優勝！

(白チーム・3年生 村田さん、齋藤さん、平岡さん)

今年の白チームは「全員がカッコよく躍動できるチーム」という目標を掲げて

戦います。チーム一丸となって戦い抜く白チームを優勝に導けるよう、頑張ります！

絶対優勝するぞ！！！！

(緑チーム・3年生 安藤さん、長束さん)

チームで一致団結して、全学年の種目で1位を目指して頑張ります！もちろん優勝

が目標ですが、全員にとって良い思い出となり、みんな笑顔で終われる、そんな

スポーツ大会にしていきたいと思います。頑張るぞ〜！！



2年 京都奈良学習



京都奈良学習の初日は奈良の歴史や文化に触れ、その魅力を存分に味わうことから始まりました。法隆寺の建築には今も全ては解明されていない免震構造が施されていると知って感動したり、興福寺の国宝館では天平彫刻で有名な阿修羅像に目を奪われたりする生徒も多く見られました。また、奈良公園では日常生活の風景にとけこんだ神鹿に触れ、東大寺では圧倒的な大きさの大仏に感嘆の声を漏らし、歴史の深さをしみじみと実感しているようでした。

AB組は班ごとに見学を行い、各々で学びを深めました。自分たちで計画をしたルートをまわり、タクシーの運転手の方のガイドにより事前学習の知識をより深めてくることができました。CDE組は金閣寺や仁和寺、太秦映画村を訪れました。特に、映画村では忍者ショーやお化け屋敷などのアトラクションをクラスメイトと体験したことで、絆をさらに深めるきっかけになりました。夜には生徒達が楽しみにしていた芸能鑑賞があり、舞妓さんの生の舞を鑑賞しました。その後は舞妓さんへの質問を通じて、舞妓として生活することの大変さや苦勞についても学ぶことができました。

最終日の3日目は清水寺と三十三間堂を皆で訪れました。また、お土産を一緒に選んだりした時間は2日目とは違う楽しさがあったようです。生徒の感想からは、「今回の校外学習を通して友人の知らない一面を知ることができた」ということも聞かれました。宿泊を伴う学習の意義を私たち教員も改めて実感しました。

今回の校外学習で得た学びや成長を、今後の学校生活や行事に活かして欲しいと思います。ホームページの“生徒のブログ”にも京都奈良学習について、生徒の声が掲載されています。ぜひ、ご覧ください。



7～9月の部活動の主な試合結果

祝 陸上競技部 全国大会出場!!



100m 鈴木さん
4×100m 星野さん 鈴木さん
リレー 山本さん 長谷川さん

東京都の中学陸上競技者13,000人の代表として、山口県で行われた全国中学校陸上競技大会に女子100mで2年生鈴木さん、女子4×100mリレーで3年生山本さん、長谷川さん、2年生鈴木さん、星野さんが出場してきました。東京よりも日差しが強く、コンディション調整が難しい中での試合でしたが、各都道府県を勝ち抜いてきた精鋭たちと互角に渡り合い、練習してきた成果を存分に発揮してくれました。特に1年かけて磨いてきたバトンパスが完璧に決まったあの瞬間は、選手たちも一生の思い出となったことと思います。この全国大会での経験を3年生は高校陸上で、2年生は新しい代となっていく今のチーム、そして来年の全中に繋げ、更に強く速くなっていくことを期待しています。当日はライブ配信、速報サイト等での応援、ありがとうございました。

陸上競技部

- 第65回東京都総合体育大会陸上競技大会 (7/24, 25, 26上柚木陸上競技場)
4×100mリレー 長谷川さん 鈴木さん 山本さん 星野さん 50.25 優勝 ※全国大会出場
3年長谷川さん 共通走幅跳 5m36 優勝 ※22年連続関東大会出場
2年鈴木さん 2年100m 12.84 5位 ※前回都大会12.18で優勝、全国大会出場
2年政門さん 共通円盤投 26m51 6位 3年山本さん 共通円盤投 26m50 7位
学校対抗の部 女子総合東京都4位
- 第53回関東中学校陸上競技選手権大会 (8/4～7山梨県 JITリサイクルリンクスタジアム)
3年長谷川さん 共通走幅跳 5m27 7位
4×100mリレー 星野さん 鈴木さん 山本さん 長谷川さん 49.83 9位
- 第53回全国中学校陸上競技選手権大会 (8/18～24山口県 維新みらいふスタジアム)
2年鈴木花さん 共通100m 12.51
4×100mリレー 星野さん 鈴木さん 山本さん 長谷川さん 50.23
- 第37回東京ジュニア陸上競技大会兼第56回U16陸上競技大会東京都代表選手選考会 (8/29, 30駒沢陸上競技場)
3年長谷川さん ジャバリックロー 36m76 2位 3年山本さん 共通円盤投 24m41 6位
2年政門さん 共通円盤投 26m40 4位 2年鈴木さん 1.2年走幅跳 4m63 6位
1年田口さん 1.2年走幅跳 5m61 6位 1年鈴木さん 1年100m 13.77 7位



ダンス部

- 第65回東京都中学校総合体育大会兼第78回東京都中学校創作ダンスコンクール
(7/22なかのZERO大ホール)

「Turning Point ～曲がり角の向こうに～」 7位入賞

- 第65回東京都中学校総合体育大会兼第56回東京都中学校ダンス選手権大会
(7/23 駒沢オリンピック公園総合運動場体育館)

既成作品「百花繚乱 ～魂のIBUKI～」

学校対抗戦(3年梅田さん、長束さん、3年猪狩さん、齋藤さん、2A高野さん) 5位入賞

- 第51回東京私立中高創作ダンス発表会 (7/27 昭和女子大学人見記念講堂)

「Turning Point ～曲がり角の向こうに～」 奨励賞



体操競技部

- 第72回東京都中学校体操競技選手権大会 (7/22～23 バディ塚原体操クラブ)

女子団体総合 3位入賞

(3年松永さん、2年伊藤さん、1年金丸さん、1年丸川さん)

- 第56回関東中学校体操競技大会(8/9～11 栃木県・日環アリーナ栃木)

男子団体総合 4位入賞

(3年井上さん、3年江本さん、1年花原さん、1年紺野さん)



サッカー部 ※小金井緑中と合同

- 小金井招待大会(8/19・20・22) 1次リーグ2勝1敗 予選敗退

- 中体連支部新人大会(学芸大中他) 1次リーグ

9/22 対 小平二中 3-0 勝ち(小平二中)



テニス部

●東京都中学校テニス選手権大会多摩地区中学校テニス大会 (8/29・30・9/5・9/12)

<シングルス>	2年藤巻さん	3回戦進出
	1年小嶋さん	6回戦進出
<ダブルス>	2年藤巻さん・鎌田さん	3回戦進出
	1年小嶋さん・2年千葉さん	5回戦進出

野球部

●第10ブロック中学校野球秋季大会(9/5 立川二中) 1回戦 対立川四中(8-5)勝
(9/12 瑞雲中) 2回戦 対小平一中(5-9)負

卓球部

●第78回市民スポーツ祭卓球大会 (9/27 小金井市総合体育館)

<シングルス>	2年滝本さん	3回戦進出
	2年小林さん	3回戦進出



暑さ対策

冷風機とウォーターサーバーを 新規導入しました!

いつでも水分補給ができる環境を整え、
暑い季節も安心して、みなさんが元気に過ごせるようにしました。

こまめな水分補給で
元気に
過ごしましょう!



✔ **いつでも冷たい水が飲める**

✔ **熱中症の予防に**

✔ **授業の合間や部活動の後に**

✔ **マイボトルへの補充もできます**



